

石巻専修大学

代表電話番号
0225 (22) 7711
入試専用FAX
0225 (22) 7809

学生ボランティアが団結式

参加3サークルにユニフォーム贈呈

震災後、新たに結成された3つの学生ボランティアサークルの「団結式」が9月13日、本学で行われた。参加団体は、災害ボランティア、今後、ボランティア活動を進めていく上で活動を進める話などがあつた。各サークルも提供された。各サークルはこれからの新規部員の獲得に努め、さらに活動を活性化させていく。



▲ 佐々木万亀夫学生部長からユニフォームが手渡された。参加団体は、災害ボランティア、今後、ボランティア活動を進めていく上で活動を進める話などがあつた。各サークルも提供された。各サークルはこれからの新規部員の獲得に努め、さらに活動を活性化させていく。

「復興の道標」テーマに大学開放講座が開講



▲ 講義する土屋教授

2011年度みやぎ県民大学「石巻専修大学開放講座」が9月30日から始まった。今回は「復興の道標」をテーマに10月27日まで、全5回にわたって、講義が行われる。初回には約80人の受講生が参加。若月昇学部長が「復興の道標」について講義。自然と動物の共生の様子や、学生との共同研究の成果などを交え、ヒトの骨の未来について論じた。

2011「石鳳祭」開催

テーマは「前進全礼」



▲ 秋晴れの下、多くの市民が訪れた

「2011石鳳祭」が秋晴れに恵まれた10月8、9の両日に開催され、多くの市民が訪れた。22回目の開催となる今回は震災で被害を受けた大学祭となった。今年このテーマは「前進全礼」。前を向いて進む、前を向いて頑張る。そして、復興に協力して、人々に感謝する」という意味が込められた。

復興へ尽力の人々に感謝を込めて ホームカミングデーも開く

「石巻専修大学」が「前進全礼」前を向いて進む、前を向いて頑張る。そして、復興に協力して、人々に感謝する」という意味が込められた。



▲ 石鳳祭・ホームカミングデー。中庭では、育友会が「石巻青果および石巻花弁園芸」コラボした特別企画「石巻青果花き」を実施。来場者に新鮮な野菜や果物、花などを大特価で販売した。

川畑彩花さん(経営2・宮城県聖和学園高)が栄冠に輝いた。キャンパスでは学生が開く模擬店やサークルによる企画展示に加え、地域の地場産品を販売している地場産品フェアなども行われ、例年以上の賑わいを見せた。また、復興支援を目的とした企画も2日間に行われた。



▲ 人気もののセンディも登場

IS奨学研究員が研究成果を発表

「IS奨学研究員」の森口記念館で行われ、10年度の研究成果を発表した。IS奨学研究員は石巻信用金庫が地域貢献に向けた研究に取り組む若手研究者を支援しようとして1995年度から始めたもの。この日は11年度の奨学研究費として100万円が本学に贈呈された。

「Rakeさんのライブもあり、大いに盛り上がった。また、8日には「ホームカミングデー(卒業生で地域に貢献したい」との集い)2011」が開催された(詳細は本紙11月号に掲載)。

葉文弘さん、高瀬清美さん、小松仁さんの3人の研究員(いずれも理工学研究科生命環境科学専攻)がそれぞれ1年間の研究成果を発表した。

就職支援システムを強化

首都圏での活動向けに専修大学と連携

東日本大震災の影響で、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。専大には就職支援システム「Sinet」が導入されている。専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。



▲ 「Sinet」の画面

専大には就職支援システム「Sinet」が導入されている。専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。

専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。

専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。

専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。

専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。

専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。

専大では、被災地域の求人数が減少するなどの環境下、10月1日から稼働している。

日本OR学会から論文賞と事例研究賞をダブル受賞

情報電子工学科・原口助教

情報電子工学科の原口助教が、9月15、16日で開催された(株)日本オペレーションズ・リサーチ(OR)学会の秋期研究発表会で、論文賞と事例研究賞を同時受賞した。原口助教は「湖水観測地点の配置問題」に関する研究が高く評価された。



▲ 原口助教が論文賞と事例研究賞をダブル受賞した。原口助教は「湖水観測地点の配置問題」に関する研究が高く評価された。

訂正 9月号8面「石巻復興支援プロジェクト」の記事で、雑誌日出夫さんのふりがな「さつが」は「さいか」の誤りでした。おわびして訂正します。